

＜生物科学学会連合シンポジウム＞

魅力ある生物教育を考える

生物離れ。何が問題なのか？

日時：2019年10月5日（土） 14時50分～18時20分

会場：東京大学本郷キャンパス 理学部化学本館5階講堂

後援：日本学術会議

＜プログラム＞

司会進行 片山豪（生科連 生物教育・大学入試問題検討委員会委員長）

14:50 開会挨拶 井関祥子 生科連副代表

14:50 趣旨説明 小林武彦 生科連代表

15:05 講演（各20分）

「日本学術会議からのメッセージー暗記はもうやめようー」 中野明彦（理化学研究所）

「生物の大学入試はどう変わるか？」

園池公毅（早稲田大学）

「学習指導要領を改訂した立場から」

藤枝秀樹（文部科学省）

「大学で生物学を教えるということ」

三村徹郎（神戸大学）

「高校現場の生物教育の現状とこれから」

菅野治虫

（埼玉県立浦和高等学校）

17:05-18:20 パネルディスカッション

「魅力ある生物教育に生物科学系学会として何ができるか」

モデレーター：片山豪

パネリスト：中野明彦、園池公毅、藤枝秀樹、三村徹郎、菅野治虫、小林武彦

18:20 閉会挨拶 松永幸大 生科連副代表

18:30 意見交換会 伊藤国際学術研究センターファカルティクラブ

（意見交換会に参加される方は会費3,500円をお支払いください。）

【参加申込】

メールに以下の必要事項をご記入の上、生科連事務局までお申し込みください。

必要事項 件名：公開シンポジウム申し込み、
本文：①氏名、②所属、③メールアドレス
④意見交換会の参加の可否

申込先 seikaren@nacos.com

締切：2019年9月30日（月）



東大本郷キャンパス 交通

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html

理学部化学本館5階講堂

<https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/map/map10.html>